

第4期高知市地域アクションプランの進捗状況等について  
令和2年度高知市地域アクションプランの修正項目（案）

高 知 市 地 域 本 部

令和2年9月23日（水）

# 高知市地域アクションプランの進捗状況等

R2.9.23

高知市地域本部

## 1 地域アクションプランの上半期の実施状況（総括）

### (1) 総評

第4期産業振興計画については、新型コロナウイルス感染症の影響により、県外での商談会やセミナー等が中止又は延期となり、よさこい祭りをはじめとする様々な観光イベントが自粛となるなど、未曾有の逆風の中でのスタートとなった。

そうした中、全国的な経済活動の再開とともに、地域アクションプラン全24項目については、実行支援チームを編成し、各種アドバイザーの導入、既存の助成制度や新型コロナウイルス感染症対策の支援事業の活用等により、生産体制の強化や経営力の向上、販路拡大等を図り、それぞれの目標の達成に向けて、遅れを取り戻せるよう取り組みを進めている。

地域産業クラスターの取り組みでは、竹ハンドルに並ぶ新たな製品の需要の掘り起こしに努め、竹材の集荷や加工・販売などの竹産業を土佐山地区に集積して拠点化し、県内各地への集材先エリアの拡大を図るなど、竹資源を活用したクラスターの形成を目指している。

農業分野では、土佐山地区のユズ関連商品について、新型コロナウイルス禍でニーズの高まりが著しいインターネット販売を強化するとともに、都市圏を中心に販路開拓に取り組んでいる。

また、産地の維持や省力化による安定的な生産に向け、ドローンによる防除やアシストスーツの導入など、スマート農業の実証試験も開始している。

さらに高知県産イタドリの外商については、鏡地区を中心に県内各地に栽培産地の拡大を図り、生産者と食品メーカー等で設立した「高知県イタドリ生産普及販売促進協議会」において、生産・加工・販売が一体となったブランドの確立や組織体制の強化に取り組んでいる。

観光・商工業分野では、桂浜・浦戸湾の一体となった取り組みを進めるべく、桂浜公園の土産物販売店等の既存施設のリノベーションや、浦戸湾遊覧船に新たに桂浜発着とする遊覧コースを造成するための船着き場の整備に着手し、県内最大の観光地である桂浜公園の魅力度アップによる観光客の増加に向けての一步を踏み出した。

今後、高知市を中心とした34市町村による「れんけいこうち広域都市圏ビジョン」に登載された連携事業などの活用により、高知市を核とした県内各地への周遊観光の促進に取り組んでいく。

### (2) 具体的な動き

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA高知県(春野地区営農経済センター)</p> <p>・JA高知県(春野地区胡瓜部会)</p>	<p>[指標]</p> <p>出荷量(園芸年度*) ※9月～8月</p> <p>出発点(R元): 10,345 t</p> <p>到達目標(R2): 11,878 t</p> <p>目標(R5): 12,700 t</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>出荷量(R2.7月末): — (次回出荷量調査: R3.3月末予定)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○生産の収量・品質向上対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ IPM 技術の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>天敵導入農家の課題整理(9～10月に実施予定)</li> <li>天敵利用実証圃の調査(4～6月、26回/7戸)</li> <li>天敵利用農家への巡回指導(4月、8回/6戸)</li> <li>黄化えそ病防除対策の啓発 (キュウリ旬報への投稿、6月)</li> </ul> </li> <li>・ 収量向上・生産の効率化 <ul style="list-style-type: none"> <li>作業環境改善の啓発「空調服の冷却効果」 (キュウリ旬報への投稿、6月)</li> <li>省力化技術の検討(4～6月)</li> <li>環境制御技術の検討(4～6月)</li> <li>環境制御技術に関する情報提供 (JA 広報誌への投稿、6月)</li> <li>IoT プロジェクトの取り組み開始(協力農家、17戸)</li> </ul> </li> <li>・ GAP の推進 <ul style="list-style-type: none"> <li>H31 園芸年度生産者 GAP 点検シートの分析(4～5月)</li> <li>新たな GAP 点検シートの作成(6月)</li> <li>GAP 情報の周知(キュウリ旬報への投稿、4月)</li> <li>出荷場 GAP 点検(5月、1回)</li> </ul> </li> </ul> <p>○担い手の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規就農者の受入強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>就農支援チーム会(5月、1回)</li> <li>R1 園芸年度研修生への就農支援(5～6月、2回)</li> <li>R2 園芸年度研修希望者の面談(4月、1回)</li> <li>R2 園芸年度研修希望者のマッチング研修(4～5月、3回)</li> <li>春野高校ガイダンス(6月、4名参加)</li> <li>新たな受入体制の検討会(5月、2回)</li> </ul> </li> <li>・ 経営管理の向上 <ul style="list-style-type: none"> <li>サポートチーム会(4月、1回)</li> <li>経営データの収集、分析(4～6月、6回)</li> <li>経営データを活用した個別コンサルティング(6月、5名)</li> <li>経営分析結果のフィードバック (キュウリ旬報への投稿、6月)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産の収量・品質向上対策 ⇒省力化、環境制御技術の普及促進 (調査の取りまとめ、実証圃等の設置)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	⇒黄化えそ病対策の徹底 (IPM 技術の普及促進) ・担い手の確保・育成 ⇒新規就農者の受入強化 (研修生への支援、新たな就農希望者への PR 活動) ⇒経営管理の向上 (個別カウンセリングによる経営管理向上に向けた支援、研修会)
<p>■No. 3 新ショウガの生産振興 (高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・ JA 高知県 (春野地区営農経済センター)</p> <p>◎・ JA 高知県 (春野地区生姜部会)</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>売上高 (園芸年度*) ※9 月～8 月</p> <p>出発点 (R 元) : 8.64 億円</p> <p>到達目標 (R2) : 8.70 億円</p> <p>目標 (R5) : 8.70 億円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>売上高 (R2. 7 月末) : - (次回売上高調査 : R2. 9 月末予定)</p> <p>○腐敗事故防止に向けたチェックシートの活用、啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・腐敗事故対策と GAP の連動</li> <li>目慣らし会における啓発 (5～6 月、2 回)</li> <li>出荷場 GAP 点検 (5 月、1 回)</li> </ul> <p>○新たな栽培技術の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・炭酸ガス施用の実施</li> <li>炭酸ガス施用試験ほ場の掘り取り調査 (4～5 月、2 回)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・腐敗事故防止に向けたチェックシートの活用、啓発</li> <li>⇒GAP 点検シート結果と腐敗事故との関連分析</li> <li>・新たな栽培技術の検討</li> <li>⇒環境データ分析を通じた栽培技術の確立</li> </ul>
<p>■No. 4 ユズを核とした中山間農業の活性化 (高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・ 高知市土佐山柚子生産組合</p> <p>◎・ JA 高知市</p> <p>◎・ 土佐山ファクトリー (協組)</p> <p>◎・ 高知市</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) ゆず販売額 (暦年)</p> <p>出発点 (H30) : 1.6 億円</p> <p>直近値 (R 元) : 1.6 億円</p> <p>到達目標 (R2) : 1.7 億円</p> <p>目標 (R5) : 1.9 億円</p> <p>(2) ユズ精油等販売額 (年度)</p> <p>出発点 (H30) : 3,877 万円</p> <p>直近値 (R 元) : 4,260 万円</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>到達目標 (R2):4,200 万円 目標 (R5) : 4,900 万円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1)ゆず販売額 (R2.7月) : - (次回販売額調査 : R2.12月末予定)</p> <p>(2)ユズ精油等販売額(R2.6月末) : 912 万円 (対前年同期比 88.3%)</p> <p>○安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の徹底 発芽・開花状況の調査(4~5月、5回) 黒点病防除対策の情報提供(技術情報誌「ユズだより」 (5・6月)</li> <li>開花期防除の情報提供(技術情報誌「ユズだより」4月)</li> <li>・スマート農業の推進 スマート農業技術実証支援事業の導入 ドローン防除の実証試験開始(実証圃 73a)</li> </ul> <p>○生産基盤の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新植・改植の推進 果樹経営支援対策事業による新植要望(5戸47a)</li> </ul> <p>○産地のブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県外の大手香料メーカー等との契約更新:10件</li> <li>・まるごと高知でのPRイベントの実施(7/20、21)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <p>○安定生産</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本技術の徹底 ⇒果実肥大・外観品質の調査による出荷量予測の実施 ⇒技術情報誌「ユズだより」における情報提供(毎月)、 巡回指導の実施</li> <li>・スマート農業の推進 ⇒ドローン防除の実証試験の実施(~10月) ⇒アシストスーツ・電動式剪定ハサミ農家体験の実施 (11月~2月)</li> </ul> <p>○生産基盤の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担い手の確保・育成 ⇒新規就農者支援に向けた研修の実施(7月~3月)</li> <li>・新植・改植の推進</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>⇒本年度事業による新植要望者の事業申請支援(7~9月)、新植技術指導(随時)</p> <p>○産地のブランド化</p> <p>⇒芳香蒸留水の販売先の拡大</p>
<p>■No.6 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(一財)夢産地とさやま開発公社</p> <p>・連携農家</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>販売額</p> <p>出発点(H30):1.73億円</p> <p>直近値(R元):1.85億円</p> <p>到達目標(R2):1.93億円</p> <p>目標(R5):2.1億円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>販売額(R2.5月末):2,530万円</p> <p>(対前年同期比147.5%)</p> <p>(R2年度目標達成率:13.1%)</p> <p>○加工品の販路開拓・拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種展示商談会への出展 (新型コロナの影響により、9月下旬から実施予定)</li> <li>・日曜市や各イベントへの出店 (新型コロナの影響により4~5月は休止及び時間短縮)</li> <li>・インターネットによる販売促進 (新型コロナによる影響で対前年同期比:130%)</li> <li>・県外飲食店でのテストマーケティング実施(8月~)</li> </ul> <p>○公社全体の経営改善に向けた財務分析と課題抽出、新型コロナ対策を踏まえた経営改善計画の作成と実行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・産業振興アドバイザー(課題一貫支援型 全体支援)の導入(6月~)</li> <li>・産業振興アドバイザー(課題一貫支援型 個別支援)の導入(年度内に実施予定)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部門の売上の安定化及び拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒人員配置の見直しによる生産性向上</li> <li>⇒新商品開発による商品ラインナップの充実</li> <li>⇒既存商品のネット販売への追加</li> </ul> </li> <li>・営業体制の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒増加するネット販売に対応できる自社人材の育成による収益の向上(外部委託費の削減)</li> </ul> </li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	⇒商談会等への出展(ギフトセット商品カタログ配布) ⇒日曜日や各イベント等への参加・情報発信による知名度の向上
<p>■No.8 加工品充実による直販所の活性化と食の伝承(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・JA高知市女性部直販部会(直販所「真心ふあーむらぶ」)</p> <p>◎・加工組織なるクラブ</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>直販所売上高</p> <p>出発点(R元):9,200万円</p> <p>到達目標(R2):9,400万円</p> <p>目標(R5):1億円</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>直販所売上高(R2.1~6月末):4,133万円 (対前年同期比:96%)</p> <p>なるクラブ販売額(R2.1~6月末):1,470万円 (対前年同期比:86%)</p> <p>○なるクラブの加工品の販売拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・POSデータ分析による課題の検討、取り組みの進捗管理、製造計画の策定(5/25)</li> </ul> <p>○なるクラブ県版HACCP認証取得へ向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HACCPに沿った衛生管理の手順書作成、チーム会の実施(6/15、7/27、8/24)</li> <li>・HACCP研修会、農林水産物直販所「安心係」養成講習会、直販所事業戦略策定セミナーへの参加</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存商品の見直し・重点化 ⇒バリエーションのあるメニュー作りや既存の商品の見直し</li> <li>⇒販売額の向上を目指し、継続してチーム会を開催</li> <li>・衛生管理とHACCP対応 ⇒継続して勉強会を開催し、県販HACCP第1ステージ取得のための手順書作成を支援</li> <li>⇒6次産業化サポートセンターからの専門家派遣事業等を活用した取り組みの検討</li> </ul>
<p>■No.10 高知市の原木増産の推進(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知市森林組合</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>素材生産量</p> <p>出発点(H30):3,056m<sup>3</sup></p> <p>直近値(R元):3,914m<sup>3</sup></p> <p>到達目標(R2):3,100m<sup>3</sup></p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>目標 (R5) : 4,200 m<sup>3</sup></p> <p>[取り組み状況]            素材生産量 (R2.5月末) : 411 m<sup>3</sup> (対前年同期比 75.8%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県から高知市及び高知市森林組合へ増産に向けた取り組み支援</li> </ul> <p>(新型コロナの影響により説明会中止⇒個別説明 5/21)</p> <p>[課題と今後の対応]            ・ 森林経営管理制度への対応強化            ⇒所有者不明森林の集約化による事業地の拡大</p>
<p>■No. 11 イタドリの外商推進による中山間地域の振興 (高知市)</p> <p>《実施主体》            ◎・ 高知県イタドリ生産普及販売促進協議会            ・ 連携農家</p>	<p>[指標]            加工品の販売額            出発点 (H30) : 89.4 万円            直近値 (R元) : 247 万円            到達目標 (R2) : 435.3 万円            目標 (R5) : 1,000 万円</p> <p>[取り組み状況]            加工品販売額 (R2.6月末) : 46.3 万円            (対前年同期比 139.9%)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鏡産イタドリ苗(ポット苗)の他地域への販売 (4月)</li> <li>・ JA 高知市鏡支所女性部加工部によるイタドリ加工技術研修会の実施 (4/15: 柳野地区から2名参加)</li> <li>・ JA 高知市鏡支所イタドリ部会による現地での栽培技術指導 (6/2、6/23 大野見北地区) 及び意見交換会の実施 (6/23 大野見北地区)</li> <li>・ 高知県イタドリ生産普及販売促進協議会総会の開催 (10月予定)</li> </ul> </li> <li>○加工品の販路開拓・販促活動に向けた取り組み               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種展示商談会への出展 (新型コロナの影響により9月下旬から実施予定)</li> <li>・ 食品製造メーカーによるイタドリを用いた新商品の開発 (7月～)</li> </ul> </li> <li>○ブランド化の推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JA 高知市鏡支所女性部加工部による県版 HACCP 第2 ステ</li> </ul> </li> </ul>



項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>ージ取得を目指すチーム会の開催 (5/19、6/26、7/6、8/3)</p> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県内全域を対象としたイタドリ栽培産地の拡大 ⇒イタドリ栽培を始めた地域への技術講習会等の実施</li> <li>・加工品の外商強化・ブランド化の推進 ⇒市場ニーズに対応した原料の確保 ⇒産地と販売者が一体となった組織（高知県イタドリ生産普及販売促進協議会）による事業推進体制の強化 ⇒加工施設の HACCP 対応等の検討</li> </ul>
<p>■No. 12 春野地区の農産物の付加価値向上 (高知市) 《実施主体》 ◎・(有) スタジオ・オカムラ ・連携農家</p>	<p>[指標]</p> <p>販売額 出発点 (H30) : 6,000 万円 直近値 (R 元) : 6,100 万円 到達目標 (R2) : 7,000 万円 目標 (R5) : 9,400 万円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>販売額 (R2.7 月末) : 21,781 千円 (対前年同期比 81.5%)</p> <p>○加工品の販路拡大と新たな商品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商談会等への出展（コロナ禍で参加予定商談会が中止 ⇒WEB 商談・開発会議 月 2～3 回参加・実施）</li> <li>・百貨店・高質系量販店等への採用件数 新規取引先 3 社 R2 お中元への採用 3 社 4 商品（うち新規 2 社） R2 お歳暮への採用内定 3 社（見込み）</li> <li>・ベルガモットについて高知新聞へ掲載（8/31）</li> <li>・ベルガモット関連商品数 6 商品</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原料の供給体制の強化 ⇒栽培技術の周知、連携農家の掘り起こし</li> <li>・販売拡大と外商強化 ⇒既存取引先を中心とした営業の強化による販売拡大 ⇒コロナの影響を踏まえた EC(イーコマース)強化対策</li> <li>・商品ラインナップの充実と新たな主力商品の普及 ⇒ベルガモットを軸にした柑橘類の新商品開発 ⇒ベルガモット関連商品のメディア等への露出</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.13 竹資源の活用による中山間地域の新たな産業の創出(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)コスモ工房</p> <p>◎・(同)高知竹材センター</p> <p>※地域産業クラスター関連(竹資源活用クラスタープロジェクト)</p>	<p>[指標]</p> <p>売上高</p> <p>出発点(H30):7,671万円</p> <p>直近値(R元):8,196万円</p> <p>到達目標(R2):8,720万円</p> <p>目標(R5):1.1億円</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>売上高(R2.5月末):1,653万円(対前年同期比117.9%)</p> <p>○新商品の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛沫対策の亚克力板立ての開発(5月)</li> <li>・工業技術センターと連携した新商品開発(6月)</li> </ul> <p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原竹の収量増 ⇒土佐山地域周辺を中心とした県内全域への集材エリアの拡大</li> <li>・自動車のモデルチェンジによる竹ハンドル部材の需要量変動への対応 ⇒自社製品の開発 ⇒県外見本市等への出展による新たな製品需要の掘り起こし及び販促活動</li> <li>・業務用ブラシの取扱量及び生産量の拡大 ⇒加工機械等の導入検討</li> </ul>
<p>■No.15 中心市街地における商業、観光等の基盤強化による都市機能の増進及び経済活力の向上(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知市商店街振興組合連合会ほか関係団体</li> </ul>	<p>[指標]※第二期中心市街地活性化基本計画の目標値</p> <p>(1)中心市街地の居住人口</p> <p>出発点(H30):5,215人</p> <p>直近値(R元):5,407人</p> <p>到達目標(R2):5,232人</p> <p>目標(R5):5,290人</p> <p>(2)歩行者通行量(17地点・冬季・平日休日2日の合計)</p> <p>出発点(H30):121,330人</p> <p>直近値(R元):144,672人</p> <p>到達目標(R2):122,000人</p> <p>目標(R5):123,278人</p> <p>[取り組み状況]</p> <p>(1)中心市街地の居住人口(R2.3月末):5,407人 (調査は年に1回4月に実施)</p> <p>(2)歩行者通行量(17地点・冬季・平日休日2日の合計)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>(R2.8月末)：－(通行量調査は12月に実施)</p> <p>○高知市中心市街地活性化基本計画の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第12回高知市中心市街地活性化協議会の書面開催 (5月)</li> <li>・内閣府へのフォローアップ(R元実績)報告(6/12)</li> </ul> <p>○街なかにおけるにぎわいづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こうち春花まつり (5/3～5/5 新型コロナの影響により中止)</li> <li>・第12回高知まちゼミ (5月 新型コロナの影響により中止)</li> <li>・おびさんマルシェ (4/12, 5/10 新型コロナの影響により中止)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症による中心市街地の経済及び人の流れの停滞</li> </ul> <p>⇒商店街イベントに対する補助制度の創設</p> <p>⇒地域経済を活性化するための大規模イベントの実施</p>
<p>■No. 16 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化(高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎・高知市</li> <li>◎・出店者3組合ほか関係団体等</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1)新規出店者数</p> <p>出発点(H30)：11件</p> <p>直近値(R元)：34件</p> <p>到達目標(R2)：20件</p> <p>目標(R5)：20件</p> <p>(2)れんけい小間来客数</p> <p>出発点(H30)：14,836人</p> <p>直近値(R元)：19,613人</p> <p>到達目標(R2)：24,000人</p> <p>目標(R5)：24,000人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1)新規出店数(R2.6月末)：4件</p> <p>(2)れんけい小間来客数(R2.7月末)：1,070人 (対前年同期比13.5%)</p> <p>○活性化に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日曜市エコバッグ販売への協力(街路市青年団) (6月～)</li> <li>・れんけいこうち日曜市出店事業(県内市町村の輪番出店) (通年)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Facebook による街路市情報の発信 (通年)</li> <li>○ 児童・生徒・学生の学習の場としての活用 (通年)</li> <li>・ 高知県立大 (健援隊) <ul style="list-style-type: none"> <li>(5月 新型コロナの影響により中止、7月 新型コロナの影響により中止)</li> </ul> </li> <li>・ 高知県立大フィールドワーク (9月実施予定)</li> <li>・ 高知大オープンフィールドワーク <ul style="list-style-type: none"> <li>(6月 新型コロナの影響により中止)</li> </ul> </li> <li>・ 高知商業高校販売体験 <ul style="list-style-type: none"> <li>(6月 新型コロナの影響により中止、7/19 実施)</li> </ul> </li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規出店者の拡大 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 規制緩和 (仕入れ販売事業者の募集 (年内予定))</li> <li>⇒ 新規出店者へのテント貸し出し事業の実施による出店サポート (新規出店から3ヶ月貸し出し)</li> </ul> </li> <li>・ 地元利用者の拡大 (リピート数アップ) <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ イベントスペース出店とスタンプラリー等の組み合わせによる地元利用者向け PR</li> <li>⇒ 地元メディアを通じた情報発信</li> </ul> </li> <li>・ 教育機関との連携による活性化 <ul style="list-style-type: none"> <li>⇒ 高知大、高知県立大、高知商業高校等とのフィールドワークの実施</li> </ul> </li> </ul>
<p>■ No. 18 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展 (高知市)</p> <p>《実施主体》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ ・ 高知市</li> <li>◎ ・ (公社) 高知市観光協会</li> <li>・ そのほか関係団体等</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>(1) よさこい祭り来場者数  出発点 (R元) : 115 万人  到達目標 (R2) : 120 万人  目標 (R5) : 120 万人</p> <p>(2) 高知よさこい情報交流館入館者数  出発点 (R元) : 56,638 人  到達目標 (R2) : 57,750 人  目標 (R5) : 60,000 人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>(1) よさこい祭り来場者数 (R2.8月末) : -  (R2.8.9~8.12 新型コロナの影響によりよさこい祭り中止)</p> <p>(2) 高知よさこい情報交流館入館者数  (R2.4~7月末) : 5,257 人 (対前年同期比 34.6%)</p>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>○よさこい祭りの運営体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競演場、演舞場の維持発展、継承方法についての勉強会や意見交換会の開催（今年度開催については未定）</li> <li>・「土佐学生よさこい実行委員会」ボランティア協力による菜園場競演場の運営支援 (R2. 8. 10～8. 11 新型コロナの影響により中止)</li> </ul> <p>○高知よさこい情報交流館の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春よさこいの開催 (R2. 4. 25 新型コロナの影響により中止)</li> <li>・「よさこいフラフ展」の実施 (R2. 6. 4～7. 21)</li> <li>・鳴子づくり体験の実施 71 人 (R2. 4～7 月) (対前年同期比 24. 6%)</li> <li>・よさこい踊り体験の実施 376 人 (R2. 4～7 月) (対前年同期比 8. 3%)</li> </ul> <p>○県外のよさこいでの観光 PR の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2020 東京オリ・パラの開催延期によるプレミアムよさこい in 東京 (R2. 7. 5 新型コロナの影響により中止)</li> <li>・原宿表参道元氣祭スーパーよさこい 2020 への参加 (R2. 10. 3～10. 4 新型コロナの影響により中止)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よさこい祭り中止による観光入込客数の減少 ⇒R2. 7 月開始の Go To トラベルキャンペーンと連動した事業の実施を検討</li> <li>・情報交流館の臨時休館や体験メニューの休止による来館者数や体験者数の減少 ⇒交流館の企画展の充実や「よさこいリターンズ」等の代替イベントの開催検討</li> <li>・各種イベントの開催中止による県外での観光 PR の機会の減少 ⇒県外イベントの開催状況とあわせて再開時期を検討</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 20 桂浜公園を核とした桂浜エリアの活性化による観光振興（高知市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・高知市</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者</li> <li>・民間事業者</li> </ul>	<p><b>[指標]</b></p> <p>桂浜公園来園者数(暦年)</p> <p>出発点 (R元) : 649,098人</p> <p>到達目標 (R2): 750,000人</p> <p>目標 (R5) : 800,000人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>桂浜公園来園者数 (R2.1~7月末) : 162,907人 (対前年同期比 46.1%)</p> <p>○桂浜公園整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高知県観光拠点等整備事業費補助金の交付決定 (R2.5月)</li> <li>・耐震補強設計委託業者の選定 (R2.6月)</li> <li>・既存売店の購入 (R2.6月)</li> </ul> <p><b>[課題と今後の対応]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルスの感染拡大の影響による民間事業者の投資意欲の低下 ⇒サウンディングの実施スケジュールの調整</li> <li>・指定期間や納付金額、指定管理者が管理する範囲等の仕様条件及び非収益施設の整備手法の検討 ⇒他市事例を参考にした原案の作成</li> </ul>
<p>■No. 21 浦戸湾を活用した観光の振興（高知市）</p> <p>《実施主体》</p> <p>◎・(株)土佐レジシ</p>	<p><b>[指標]</b></p> <p>観光遊覧船の乗船客数</p> <p>出発点 (H30) : 1,064人</p> <p>直近値 (R元) : 1,631人</p> <p>到達目標 (R2): 2,000人</p> <p>目標 (R5) : 5,000人</p> <p><b>[取り組み状況]</b></p> <p>観光遊覧船の乗船客数 (R2.7月末) : 151人 (対前年同期比 18.0%)</p> <p>○利用客拡大に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ、HP、SNSによる情報発信(通年)</li> <li>・遊覧船運航再開について新聞へ掲載 (7/2)</li> <li>・高知放送での生中継放送(7/14)</li> <li>・児童養護施設の子どもたちを招待(7/18、19)</li> <li>・ケーブルテレビによる番組取材 (7/22)</li> </ul> <p>○桂浜栈橋発着コースの運航に向けた取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・栈橋-桂浜間の無線電波受信テスト(6/29)</li> </ul>

項目	取り組み状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
	<p>[課題と今後の対応]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乗船客のさらなる誘客</li> <li>⇒利用客の分析をふまえたPRの実施</li> <li>⇒旅行会社を絡めたクルーズツアー商品の開発</li> </ul>

2 令和2年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況(交付決定又は採択事業) 該当なし

3 地域アクションプランの追加、修正、削除(自立、成長戦略、その他)(予定)項目  
 [修正] ■No.2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興  
 (理由) 令和元年度の販売額に修正があったため、令和元年度販売額を6.3億円から6.03億円に修正する。  
 ■No.16 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化  
 (理由) 出店者1組合が解散したため、実施主体の組合数を4から3に修正する。

4 県民参画に向けた取り組み

- ・関連事業者等に対する新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインや支援策の周知(5/29～)
- ・高知市観光協会に対する産業振興計画の取り組み及び支援事業の説明(7/2)
- ・高知商工会議所に対する産業振興計画の取り組み及び支援事業の説明(7/3)
- ・管内事業者への研修(HACCP研修、PRP(一般衛生管理)研修)等の周知
- ・その他、訪問、来所企業等に対する第4期産業振興計画等の説明

5 相談案件:6件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/15	商工業	建築材の認証にかかる補助制度についての相談
2	6/5	飲食業	県外出店にかかる補助制度についての相談
3	6/23	漁業	設備導入にかかる補助制度についての相談
4	6/30	畜産業	鶏舎内の舗装にかかる補助制度についての相談
5	7/8	商工業	竹資源活用に関する支援策についての相談
6	7/11	その他	春野町における歴史的建造物修繕についての相談

修正項目 (案)

修正前

高知市地域アクションプラン

分野	農業
AP名 (実施地域)	No.2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興 (高知市)
実施主体	◎JA 高知市、◎JA 高知市三里園芸部花弁部会
APへの 位置づけ	H21. 4月
事業概要	需要の高いサラングウィンドの生産拡大を進め、輸出を含めた実需者ニーズを満たす販売対策を強化し、日本一のグロリオサ産地の活性化と農家所得の向上を図る。

指標	実績					目標
	出発点 R元園芸年度	R2	R3	R4	R5	
(1) 販売額	6.3億円					6.5億円
(2) 秀品率	52.7%					55%

※R元園芸年度：H30.9月～R元.8月

これまでの取り組みの内容		これまでの主な動き	
<p>◆基本技術の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新品種サラングウィンドの栽培技術の確立 (H21～)</li> <li>・勉強会(病害虫)開催(H28～30)</li> <li>・高温対策資材による実証調査(H28～30)</li> </ul> <p>◆流通・販売対策(輸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の展示商談会への参加(H30：4回、R元：3回)</li> <li>・切り花品質の向上に向けた鮮度保持試験 (輸送、水質調査)(H30：3回、R元：1回)</li> </ul>	<p>◆基本技術の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サラングウィンド生産割合 H27園芸年度：76% → R元園芸年度：85%</li> </ul> <p>◆流通・販売対策(輸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸升本数 H27園芸年度：5.3万本 → H30園芸年度：12万本</li> </ul> <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な病害虫防除対策</li> <li>・輸出を想定した品質の保持</li> </ul>	<p>◆基本技術の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA 高知市、JA 高知市三里園芸部花弁部会： 流通(輸出)に関するセミナーや講習会への参加、展示商談会への出展、輸出注文分欠品調査、輸出用プログラム決定種検討会</li> <li>・県(高知農業改良普及所等)： 鮮度保持試験の実施(県内外、国内外)、展示商談会への出展、市場調査</li> </ul>	<p>◆流通・販売対策(輸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JA 高知市、JA 高知市三里園芸部花弁部会： 流通(輸出)に関するセミナーや講習会への参加、展示商談会への出展、輸出注文分欠品調査、輸出用プログラム決定種検討会</li> <li>・県(高知農業改良普及所等)： 鮮度保持試験の実施(県内外、国内外)、展示商談会への出展、市場調査</li> </ul>

第4期計画における工程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆基本技術の徹底	<p>病害虫対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●JA 高知市、JA 高知市三里園芸部花弁部会： 勉強会、現地検討会、目標し会の実施</li> <li>●県(高知農業改良普及所等)： 先進地への視察、勉強会、現地検討会の実施、県や国の有望事業者の紹介</li> </ul>				
◆流通・販売対策(輸出)	<p>県外・海外展開に向けた取り組み(販路拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●JA 高知市、JA 高知市三里園芸部花弁部会： 流通(輸出)に関するセミナーや講習会への参加、展示商談会への出展、輸出注文分欠品調査、輸出用プログラム決定種検討会</li> <li>●県(高知農業改良普及所等)： 鮮度保持試験の実施(県内外、国内外)、展示商談会への出展、市場調査</li> </ul>				



修正後

高知市地域アクションプラン

分野	農業
AP名 (実施地域)	No.2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興 (高知市)
実施主体	◎JA 高知市、◎JA 高知市三里園芸部付本部会
APへの 位置づけ	H21. 4月
事業概要	需要の高いサランウィンドの生産拡大を進め、輸出を含めた実需者ニーズを満たす販売対策を強化し、日本一のグロリオサ産地の活性化と農家所得の向上を図る。

指標	実績					目標
	出発点 R元園芸年度	R2	R3	R4	R5	
(1) 販売額	6.03億円					6.5億円
(2) 秀品率	52.7%					55%

※R元園芸年度：H30.9月～R元.8月

これまでの取り組みの内容		これまでの主な動き	
<p>◆基本技術の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新品種サランウィンドの栽培技術の確立 (H21～)</li> <li>・勉強会(病害虫)開催(H28～30)</li> <li>・高温対策資材による実証調査(H28～30)</li> </ul> <p>◆流通・販売対策(輸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の販売会議(2回/年)</li> <li>・県内外の展示商談会への参加(H30：4回、R元：3回)</li> <li>・切り花品質の向上に向けた鮮度保持試験 (輸送、水質調査)(H30：3回、R元：1回)</li> </ul>	<p>＜主な成果＞</p> <p>◆基本技術の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サランウィンド生産割合 H27園芸年度：76% → R元園芸年度：85%</li> </ul> <p>◆流通・販売対策(輸出)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸升本数 H27園芸年度：5.3万本 → H30園芸年度：12万本</li> </ul> <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な病害虫防除対策</li> <li>・輸出を想定した品質の保持</li> </ul>		

第4期計画における工程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6以降
◆基本技術の徹底	<p>病害虫対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●JA 高知市、JA 高知市三里園芸部付本部会： 勉強会、現地検討会、目標し会の実施</li> <li>●県(高知農業改良普及所等)： 先進地への視察、勉強会、現地検討会の実施、県や国の有望事業者の紹介</li> </ul>				
◆流通・販売対策(輸出)	<p>県外・海外展開に向けた取り組み(販路拡大)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●JA 高知市、JA 高知市三里園芸部付本部会： 流通(輸出)に関するセミナーや講習会への参加、展示商談会への出展、輸出注文分欠品調査、輸出用プログラム決定種検討会</li> <li>●県(高知農業改良普及所等)： 鮮度保持試験の実施(県内外、国内外)、展示商談会への出展、市場調査</li> </ul>				

修正項目 (案)

修正前

高知市地域アクションプラン

		分野	商工業
AP名 (実施地域)	No.16 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化 (高知市)		
実施主体	◎ 高知市、◎ 出店者 4 組合ほか関係団体等		
AP への 位置づけ	H28. 4 月		
事業概要	「高知市街路市活性化構想」に掲げた事業を実施することにより、地元利用者や観光客、出店者等、関係者にとって魅力ある街路市を創出し、来客数、出店者数の増加を図り、地域経済の活性化を目指す。		

指標	実績					目標
	出発点 H30	R2	R3	R4	R5	R5
(1) 新規出店者数	15 件					20 件
(2) れんげい小間来客数	14,836 人					24,000 人

これまでの取り組みの内容		これまでの主な動き
<p>◆街路市活性化構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録事業の着手(36事業/41事業着手済み；R2年度)</li> <li>出店者用トリーのレンタル(2か所・H27～)</li> <li>日曜市動画のインターネット発信(H28・H29)</li> <li>街路市情報インターネット(Facebook)発信(H29～)</li> <li>街路市紹介外国語(アプリ)の作成(H28 英語、R 元 中国語)</li> <li>高校や大学による日曜市での活動協力：高知サンデー・マーケットサポーターズ(H21～H30)、高知商業高校(H23～)、県立大(H27～)</li> </ul> <p>段階的な出店基準の段階緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 弾(H28)：手作り食品製造者及び手作り工芸品等製造者による出店</li> <li>第 2 弾(H30)：グループによる出店及び固有店舗を 1 店舗保有する個人事業主の出店</li> <li>第 3 弾(R 元)：仕入れ商品販売者の出店</li> <li>第 4 弾(R2)：件数を限定した人気使用を伴う調理食品を製造・販売する者の出店</li> </ul>	<p>◆街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路市活性化構想推進委員会の開催 H27 から毎年度 1 回開催し、事業の進捗管理及び翌年度実施事業についての検討を実施するとともに、必要に応じた計画の見直しを実施</li> </ul> <p>◆れんげい小間日曜市事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>れんげい小間日曜市出店事業 (H30～れんげい市町村 8 小間)</li> </ul> <p>＜主な成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出店基準の緩和による新規出店者数の増加 (基準緩和による増：19 件(H28～H30))</li> </ul> <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>後継者不足や高齢化等による廃業者数(毎年 20 件前後)を埋めるための新規出店者の確保</li> <li>街路市活性化構想 41 事業のフォローアップ及び計画見直し</li> <li>更なる規制緩和の検討</li> <li>次期活性化構想の策定</li> <li>れんげい小間日曜市出店事業を活用した PR 促進</li> </ul>	

第 4 期計画における工程表

主な取り組み	R2	R3	R4	R5	R6 以降
街路市活性化構想の推進	<p>街路市活性化構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：活性化構想(H26～10 年計画)受載の 41 事業の美術・繕修、出店基準の規制緩和等</li> <li>出店者 4 組合ほか関係団体等：</li> <li>街路市出店による活性化構想の事業実施</li> <li>県(地域本部等)：各種支援制度に関する情報提供、アドバイザーの活用提案</li> </ul>				
街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し	<p>街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：高知市街路市活性化構想推進委員会の開催(年 1 回) 活性化構想の進捗管理及び翌年度実施事業の検討</li> <li>出店者 4 組合ほか関係団体等：事業の見直し、計画変更等の協力</li> <li>県(高知市地域本部)：街路市活性化推進委員会への参画</li> </ul>				次期活性化構想の策定
れんげい小間日曜市出店事業の推進	<p>れんげい小間日曜市出店事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：次期活性化構想(R7 年度～)の策定</li> <li>出店者 4 組合ほか関係団体等：</li> <li>県(高知市地域本部)：次期活性化構想策定への参画</li> </ul>				次期活性化構想策定に向けた推進員会等への参画
れんげい小間日曜市出店事業の推進	<p>れんげい小間日曜市出店事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：日曜市全体の来客数増加に向けたれんげい小間日曜市出店事業の持続発展</li> <li>れんげい市町村(33 市町村)：単独出店や輸出出店の継続による市内の観光 PR と地域産品の PR</li> <li>県(各地域本部)：れんげい市町村小間の輸出出店調整</li> </ul>				

修正後

高知市地域アクションプラン

		分野	商工業
AP名 (実施地域)	No.16 日曜市をはじめとする土佐の街路市の活性化 (高知市)		
実施主体	◎ 高知市、◎ 出店者 3 組合ほか関係団体等		
AP への 位置づけ	H28. 4 月		
事業概要	「高知市街路市活性化構想」に掲げた事業を実施することにより、地元利用者や観光客、出店者等、関係者にとって魅力ある街路市を創出し、来客数、出店者数の増加を図り、地域経済の活性化を目指す。		

指標	実績					目標
	出発点	R2	R3	R4	R5	R5
(1) 新規出店者数	H30 15 件					20 件
(2) れんげい小間来客数	14,836 人					24,000 人

これまでの取組みの内容		これまでの主な動き
<p>◆街路市活性化構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>登録事業の着手(36事業/41事業着手済み；R2年度)</li> <li>出店者用トリーのレンタル(2か所・H27～)</li> <li>日曜市動画のインターネット発信(H28・H29)</li> <li>街路市情報インターネット(Facebook)発信(H29～)</li> <li>街路市紹介外国語(アプリ)の作成(H28 英語、R 元 中国語)</li> <li>高校や大学による日曜市での活動協力：高知サンデー・マーケットサポーターズ(H21～H30)、高知商業高校(H23～)、県立大(H27～)</li> </ul> <p>段階的な出店基準の段階緩和</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>第 1 弾(H28)：手作り食品製造者及び手作り工芸品等製造者による出店</li> <li>第 2 弾(H30)：グループによる出店及び固有店舗を 1 店舗保有する個人事業主の出店</li> <li>第 3 弾(R 元)：仕入れ商品販売者の出店</li> <li>第 4 弾(R2)：件数を限定した人気使用を伴う調理食品を製造・販売する者の出店</li> </ul>	<p>◆街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>街路市活性化構想推進委員会の開催 H27 から毎年度 1 回開催し、事業の進捗管理及び翌年度実施事業についての検討を実施するとともに、必要に応じた計画の見直しを実施</li> </ul> <p>◆れんげいこうち日曜出店事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>れんげいこうち日曜市出店事業 (H30～れんげい市町村 8 小間)</li> </ul> <p>＜主な成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>出店基準の緩和による新規出店者数の増加 (基準緩和による増：19 件(H28～H30))</li> </ul> <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>後継者不足や高齢化等による廃業者数(毎年 20 件前後)を埋めるための新規出店者の確保</li> <li>街路市活性化構想 41 事業のフォローアップ及び計画見直し</li> <li>更なる規制緩和の検討</li> <li>次期活性化構想の策定</li> <li>れんげいこうち日曜市出店事業を活用した PR 促進</li> </ul>	

第 4 期計画における工程表

主な取組み	R2	R3	R4	R5	R6 以降
街路市活性化構想の推進	<p>街路市活性化構想の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：活性化構想(H26～10 年計画)受載の 41 事業の美術・繕修、出店基準の規制緩和等</li> <li>出店者 3 組合ほか関係団体等：街路市出店による活性化構想の事業実施</li> <li>県(地域本部等)：各種支援制度に関する情報提供、アドバイザーの活用提案</li> </ul>				
街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し	<p>街路市活性化構想のフォローアップ、計画の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：高知市街路市活性化構想推進委員会の開催(年 1 回) 活性化構想の進捗管理及び翌年度実施事業の検討</li> <li>出店者 3 組合ほか関係団体等：事業の見直し、計画変更等の協力</li> <li>県(高知市地域本部)：街路市活性化推進委員会への参画</li> </ul>				次期活性化構想の策定
れんげいこうち日曜出店事業の推進	<p>れんげいこうち日曜出店事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：次期活性化構想(R7 年度～)の策定</li> <li>出店者 3 組合ほか関係団体等：次期活性化構想策定への参画</li> <li>県(高知市地域本部)：次期活性化構想策定に向けた推進員会等への参画</li> </ul>				
れんげいこうち日曜出店事業の推進					<p>れんげいこうち日曜出店事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高知市(産業政策課)：日曜市全体の来客数増加に向けて「れんげいこうち日曜市出店事業」の持続発展</li> <li>れんげい市町村(33 市町村)：単独出店や輸出出店の継続による市内の観光 PR と地域産品の PR</li> <li>県(各地域本部)：れんげい市町村小間の輸出出店調整</li> </ul>